



令和7年度の苫小牧市立和光中学校

学校教育目標

主体的に学び 創造的に行動し 心豊かで 健康な生徒の育成

目指す
生徒像

進んで学習に励み、
ねばり強く努力する生徒

向上心を持ち、創
意工夫して活動する生徒

互いを認め合い、
他を思いやれる生徒

自他の生命を大切に
し、心身を鍛える生徒

最上位の資質・能力 「主体性」 「創造性」

私たちが大切にすること

最上位の判断基準

- 生徒のいのち・可能性・思い
- 仲間との学び合い・支え合い
- 保護者・地域からの信頼

目標達成

D

カリマネの推進

教頭 — 主幹教諭

分掌

学年

活力ある組織

C

P

A

教育活動の5重点

資質・能力の向上

- 子どもが主語の共通取組場面（見通す・決定する・協働する・振り返る）の設定
- ICT機器を有効活用した授業づくり
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の分析と課題把握
- 数学指導方法工夫改善

豊かな心の育成

- 「やらされた」感ではなく「自分たちで取り組み、やりきった」と実感できる特別活動の充実
- 「生徒の良さ」を認め、「挨拶」「ありがとう」が飛び交う学級・学年づくり
- 「一生懸命」「真剣に」取り組めば、たとえ失敗しても許容される雰囲気の醸成

学校課題

自己表現が苦手
課題に向き合うのが苦手

自己決定
よし!

実行力・突破力・ねばり強さ
やってみよう

いじめ・不登校への対応

- ICTを活用した不登校生徒への学びの提供と心のつながり
- 不登校・いじめ対策委員会の定期的な開催による早期発見、早期対応
- 「居場所づくり」「絆づくり」を進める学級・学年経営

特別支援教育の充実

- 啓発教育の企画・推進
- 特別支援教育（通級やASD等）に係る校内研修の実施

生活・学習習慣の確立

- 学びを支える学習習慣づくり（エリア、家庭学習）
- 情報モラル教育の推進
- 時・場・礼の徹底
- 給食指導の充実（食への感謝）

経営の5側面

「今」と「将来」の幸せを実現するための学校

当事者意識を育む学習指導

心理的安全性に裏付けされた
生徒指導・理解

多様性を包摂する特別支援教育

生徒向き合う時間の充実
教働き方改革（働きやすさ・働きがい）

生徒の心をケアし、納得と共感を生む指導
生徒を真ん中にした保護者・地域の信頼関係